

各 位

福 山 通 運 株 式 会 社

ダブル連結トラック実証実験開始のお知らせ

この度、福山通運株式会社（本社：広島県福山市、代表取締役社長：小丸成洋）は、平成 29 年 3 月 17 日より、国土交通省のダブル連結トラック実証実験（新東名、東名高速道路小牧 IC～裾野 IC 間）に参加する運びとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 背景

福山通運では、JR貨物のコンテナを利用したモーダルシフトで、CO₂削減の環境対応・ドライバーの労働環境改善に取り組む中、大都市圏での大量輸送を目指し、さらなる効率化を実現するために、従来よりも長い連結全長 21m のフルトレーラを採用いたしました。

2. 新規格フルトレーラの概要

連結全長 21m、最大積載量 24,600kg、連結部分はセンターアクスル方式を採用しております。



3. 導入効果

従来の大型トラックは最大積載量 12,400kg ですが、今回導入のフルトレーラは、最大積載量 24,600kg と従来の大型トラックと比べ 98%アップ、一度の輸送で約大型 2 台分の輸送が可能となり、ドライバー不足への対応の一助にもなります。

また、フルトレーラには原動機がついていない為、燃料を消費することなく、CO₂削減に繋がります。

4. 今後について

21mフルトレーラの運行ルート拡大と 25mフルトレーラ（ダブル連結トラック）の導入を計画しております。

<計画中の全長 25mフルトレーラ完成予想図>



従来の 21mフルトレーラより後ろのトレーラが 4m長くなり、容積がさらに 35%上がります。

以上

[お問い合わせ先]

福山通運株式会社 営業本部 担当 小林 恭

TEL. 03-3643-0292